



こんにちは(*^_^*) 夏も本番!毎日暑い日が続いておりますが、いかがお過ごしですか? 暑くて水でもかぶりたくなるような.....水、、、そのお水、本当に大丈夫ですか~? それでは、今回はお水についてお話しします!!

水道水の危険性!

「日本の水道水は世界一安全だ」と言われてきましたが、私たちの生活環境が変化するにしたがって、今までの浄化システムでは十分に浄化しきれなくなっているのが現状です!また、水道水には多くの残留塩素が含まれています。この残留塩素は、浄水場での殺菌に使用した塩素や水道水が家庭の給水管に入るまでの間に細菌などが繁殖しないようにするための塩素が残ったものです。この残留塩素が、水道水を安全に保つと同時にカラダにとってはとても危険な物質となっているのです。

カサカサ肌の原因

水道水の塩素は、髪や肌のタンパク質を壊し、細胞に大きなダメージを与えます。肌の保水力や保湿力を低下させ乾燥肌やアトピー性皮膚炎悪化の原因も言われています。

まずい水の原因

塩素が水中のアンモニアと反応し、あのイヤなカルキ臭となります。水道水をまずくしているのは、このカルキ臭です。

ビタミンを壊す原因

水道水で、野菜・米・レバーなどの食品を洗うと、ビタミンの10~30%が損失します。塩素が食品の細胞に入り込み、ビタミンを壊すことが原因です。

日本列島鉛管だらけ?

鉛は、水道水を運ぶ水道管に多く使われていました。しかし、鉛が溶け出すなどの危険性から現在、使用禁止になっています。しかし、全国の家庭のうち4件に1件は、未だに鉛管を使用しております。全ての鉛管を取り替えるには、大変時間がかかります。また水道管から、各家庭に給水される給水管にも鉛管が使用されていることが多く、各家庭内の取り替え費用は個人の負担で交換しなくてはなりません。

鉛がカラダに入ると

鉛は水に溶けやすく、一度カラダに入ると、外に出にくい物質です。少量でもどんどん貯まっていきます。鉛が貯まっていくと、脳炎・痴呆・腎臓障害を起こす原因になり、他にも、不眠・疲労感・頭痛・消化器障害などを引き起こします。一番問題なのは子供の脳への影響で、学力低下、記憶力低下の原因です。

鉛を防ぐ方法

鉛の給水管を使用している場合、水道水を使用していない時間に滞留水にどんどん鉛が溶けだしてきます。溶け出した量が一番厳しいアメリカの基準の110倍もの量を越えたという報告もあります。これらのことから、朝一番の水道水は絶対に飲まないように、水道局で指導を行っています。

発がん性物質トリハロメタン!

トリハロメタンは、浄水場で塩素殺菌を行う際に発生する発がん性物質です。水源が汚染されている場合、多くの塩素を投入するので、それだけ多くのトリハロメタンが発生する可能性が多くなります。しかし、現状では、塩素による消毒が欠かせません。トリハロメタンは、カラダに入るだけで、中枢神経や腎臓、肝臓といった器官にも、重大なダメージを与えることが分かってきました。また、アトピー性皮膚炎の悪化、喘息の悪化、集中力の低下、疲労感、イライラなど特定できない症状があらわれます。トリハロメタンを防ぐには今のところ個人対策をする以外方法はありません。

オアーンの浄水器で安心安全!

有害な遊離残留塩素や総トリハロメタン等を強力に除去!!
セラミックメーカーだからできるプラスαの性能!

オアシスマクアの高度な浄水性能は「家庭用用品質表示法」に基づく指定13物質に加え、浄水器協会の規格基準に挙げられた2物質もしっかり除去します!

JIS規格に基づく除去対象13物質

1 遊離残留塩素	5 1,1,1-トリクロロエタン	9 総トリハロメタン	10 クロホルム
2 濁り	6 CAT (農薬)		11 フォスジクロロメタン
3 テトラクロロエチレン	7 Z-MIB (カビ臭)		12 ジクロロメタン
4 トリクロロエチレン	8 溶解性鉛		13 フォモホルム

浄水器協会の規格基準に挙げられた2物質

1 鉄 (微粒子状)	2 アルミニウム (中性)
------------	---------------



貯水タンク及び配水管内部

ご家庭の貯水タンクや配水管・給水管が古くなっていると、汚水や赤サビ、鉛といった水道水を汚す原因物質が、蛇口から出てくることがあります!



詳しくは、

オアーンの浄水器 検索

または右側QRコードにてアクセス!



オアーンでは飲み水はもちろん、トイレへの浄水器設置もおススメしております(^o^)

トイレのお水も、もちろん水道水です。最近ではウォシュレット付きのトイレが当たり前になってきました。ギリギリの部分だからこそキレイなお水で洗いましょう! ご興味ありましたらぜひお気軽にご相談ください(#^_^#)

右の画像は、オアーン2Fトイレに設置しました浄水器のフィルター使用前と後の比較です。キレイに見えるお水もこんなに汚れているんです(>_<) ※左が3か月使用後



夏の天敵といえば、「蚊」。蚊に刺されたときに塗る塗り薬、軟膏ってどのくらいで皮膚にしみこんでいくのでしょうか。ヤキドリの軟膏を腕の皮膚に塗り、それが皮膚にしみこんでいく様子を、東京大学の研究グループが調べたそうです。その実験結果によれば軟膏は初めはゆっくりとしみこんでいき、22分経過した頃からしみこむ量が急に多くなり、1時間後には99%がしみこんでしまったようです。といことは、例えば、ハンドクリームを塗った時には少なくとも1時間は手を洗ったりしない方が良いでしょう。

お知らせ

ネットショップキャンペーン情報!

f0bcf1

\$ %

「たこぶね」とはアオイガイ科のタコのメスが卵哺育用の殻です。

たこぶねは11月頃に下北半島に漂着するのだとか。こんなキレイな状態であるのはとても珍しいんですよ!部長がgetしてきました!



地元の子供たちは、夏はカブトムシ、冬はタコブネというほどなんです!



らずちゃん、日陰で涼んでいます!





温泉療養指導士宮尾の

No.19

オアゾのおうち温泉 検索



明日の健康コラム

第17話

「第1回セミナー開催！」

皆さんこんにちは！梅雨もあけて夏本番ですね。今年の夏は何をしようかな。

さて、今回は前回開催しますと告知した「人工温泉セミナー」の様をご報告いたします。

準備時間が無く、プレセミナーという形式でしたが、みなさんのご協力もあって今回は長野市内から3組のお客様にご参加いただきました。リフォームや新築時に人工温泉システムを導入頂けることが多いので、健康生活を手に入れるためにどの様な住宅の性能が望ましいか、そして弊社の人工温泉システムがなぜ必要なのか、といったところを重点的にセミナーにてご理解を深めていただきました。

ご参加いただいた方の中には、「汗が出にくい体質なんだけどどうしたら汗をかきやすくなるか」といったご質問や、「冷え症の場合の入浴方法」等についてのご質問をいただき、入浴方法を中心にアドバイスをさせていただきました。みなさん真剣でやはり健康についての意識が高く、こちらとしても非常にやりやすい雰囲気でした。一通りセミナーは約1時間半ほどで終了し、その後はお茶タイムとなり、先月のオアゾ通信にも掲載されていたオカルト話などで盛り上がりしました。今後も毎月(1組でも適時)開催したいと思っておりますのでお気軽にご利用下さい！



知らなきゃ損？

ちょっと気になる話。



UAS 事業報告 FAIL: 11



% * \$ " "



ビタミンのサプリメントって色々あるけれど。。。

&

%

